

英語の音声と指導法

札幌大学外国語学部

時崎 久夫

toki@sapporo-u.ac.jp
http://toki.nagomix.net/

2010年8月8日(日)

1 英語音声学と音声指導

1.1 音声の重要性

音声

- 言葉の始まり
- 記録・伝達 (電話・録音・放送)
- 電子化 (Skype, YouTube, USTREAM)
- 国際化、旅行

文字

- 記録・伝達 (文書・書籍・手紙)
- 電子化 (e-mail, web pages, iPad)
- 流通

1.4 学校での実践

- Q1 教室で音声を指導する時間はどのようなものがありますか。
- Q2 教室で音声の流れる時間はどのようなものがありますか。
- Q3 教室で生徒が英語を発音する時間はどのようなものがありますか。
- Q4 音声指導の改善策はどのようなものが考えられますか。

講習内容

- 英語音声学を理論と実習で学び(直し)て、音読・リスニング・スピーキングなどの指導に役立てることを目指します。
- CALL教室で、音声教材とWeb教材を使って、自分の声を録音してチェックすることで、発音を良くし、聞き取る力を高めます。
- 筆記と面接で内容を確認します。
- ◆ 疑問、音声指導の現状、ご意見などを教えていただき、ディスカッションをします。
- できれば、口の形を確認するため、小さな鏡を(男性も)ご持参下さい。

1.2 事前アンケート1

発音記号に詳しい? (特にお)

子音の指導と the, はわかりやすいです。

自分が発音に自信があったため、発音指導が苦手です。苦手を克服し、今後の授業では発音指導にも力を入れたいです。

大学卒業後、自分自身の発音について意識する機会がほとんどなかったため、確認したい。また入門期を退学した生徒への効果的な音声指導法を探りたい。

自分の発音の現状を把握して改善に励むのはもちろんですが、ネイティブ、スピーカーではない我々のレベルに効果的に個別の生徒の発音指導にあたるのは、ご教授頂きたいです。

1.5 英語音声学と音声指導の目標

- 人と分かり合える発音
- わかりやすい発音
- 英語が聞き取れる
- 日本語と英語の違い
- 生徒の疑問に答える
- 自信を持って話す
- 大きな声で話す
- 言葉が好きになる

講習予定

- 1講時 9:00-10:00 英語音声学と音声指導
- 2講時 10:10-11:10 母音
- 3講時 11:20-12:20 子音
- 昼休み 12:20-13:00
- 4講時 13:00-14:00 音変化
- 5講時 14:10-15:10 リズム・イントネーション
- 6講時 15:20-16:20 個人面接:単語と文の発音
- ◆ 修了試験 個人面接、60点以上で合格
- 講習終了後、アンケートにご協力ください。

1.3 事前アンケート2

本で読む知識ではなく、実際に自分が体験し、生徒に正しい発音のしかたをどのように指導したらよいかが知りたい。

実際に中学生にもわかりやすく指導するコツを知りたい。

音声の指導をする時の一番大切なポイントを知りたい。

現在発音指導の難しさを感じています。フォニックスなど取り入れた授業も今後考えたいと思っているのですが、何かヒントを得ることができればいいです。

英会話単語を覚えている時、発音の良しにこだわると英語が楽しくなると感じました。生徒の選路に合う指導法とは?

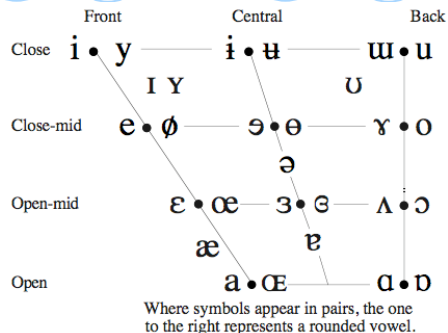
奉教務校にもCALLシステムが導入されているので、生徒への指導に役立てたいと思っている。

1.6 CALL

- ◆ ログオフ・シャットダウンしないようご注意ください
- Internet Explorer 英語の発音・イントネーション <http://www.pronunciation-english.com/>
- 英語発音入門 <http://kccn.konan-u.ac.jp/ilc/english/>
- NHK語学講座ストリーミング
- ソフトテレコ
- Praat
- Sound files
- PDF files
- USTREAM

2. 母音

2.1 母音の台形



10

3. 子音

3.1 IPA

	Bilabial	Labiodental	Dental	Alveolar	Postalveolar	Retroflex	Palatal	Velar	Uvular	Pharyngeal	Glottal
Plosive	p b			t d		ʈ ɖ	c ɟ	k ɡ	q ɢ		ʔ
Nasal	m	ɱ		n		ɳ	ɲ	ŋ	ɴ		
Trill				r							
Tap or Flap				ɾ		ɽ					
Fricative	ɸ β	f v	θ ð	s z	ʃ ʒ	ʂ ʐ	ç ʝ	x ɣ	χ ʁ	ħ ʕ	h ɦ
Lateral fricative				ɬ ɮ							
Approximant		ʋ		ɹ		ɻ	j	ɰ			
Lateral approximant				l		ɭ	ʎ	ʟ			

Where symbols appear in pairs, the one to the right represents a voiced consonant. Shaded areas denote articulations judged impossible.

IPA Bingo: <http://www.cascadilla.com/ipabingo.html>

13

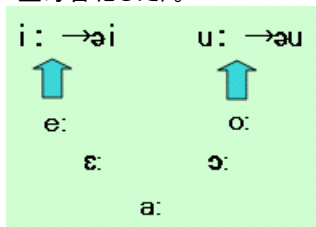
5. リズム・イントネーション

- 強勢アクセントとピッチアクセント
récord/recórd, 弱形、はし、は、い
- 強勢拍と音節拍
An English lesson is very easy. (p.82)
わたくしはきょうとへいってきました。(p.83)
- 文の句切り
I took a handkerchief out of my pocket.
- 句強勢、文強勢
I like summer. I love it. I took advantage of it.
- 音調
Really./?/!/!!/..., pitch range, What do you like?

16

2.2 大母音推移

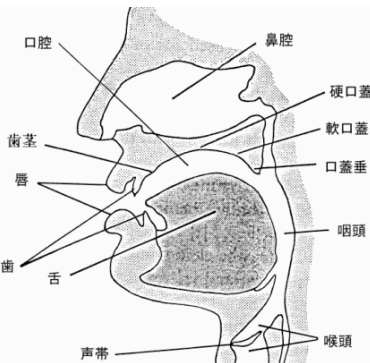
- 中英語期後期(1400年代初頭)にはじまって、近代英語期(1600年代前半)に入って終了した、母音体系での一連の変化。英語名、GREAT VOWEL SHIFT。
- 中英語期に、強勢のある7つの長母音全てについて、調音位置が一段ずつ以上高くなる変化をした(母音によっては、二重母音化した)。



11

3.2 音声器官

- 口腔 (oral cavity) [くちむろ]
- 鼻腔 (nasal cavity) [はなむろ]
- 唇 (lips)
- 歯 (teeth)
- 歯茎 (alveolar ridge)
- 舌 (tongue)
- 硬口蓋 (hard palate)
- 軟口蓋 (soft palate; velum)
- 口蓋垂 (uvula) [のどひこ]
- 咽頭 (pharynx)
- 喉頭 (larynx)
- 声帯 (vocal cord)
- cf. 声門 (glottis)



14

6. 単語と文の発音

- 3人1組で面接
- 15分
- 遠い方から順に
- 1. 15:20-15:35
- 2. 15:35-15:50
- 3. 15:50-16:05
- 4. 16:05-16:20
- アンケートをご記入下さい
- 図書館 -17:00

17

2.3 大母音推移による主な変化

- 長母音[a:]は、二重母音→[eɪ]への変化。(例: nameなど。「ナーメ」→「ネイム」。)
- 長母音[ɛ:]や[e:]は、長母音[i:]への変化。(feelなど。「フェール」→「フィール」。)
- 長母音[i:]は、二重母音[aɪ]への変化。(timeなど。「ティーメ」→「タイム」。)
- 長母音[ɔ:]は、二重母音[ou]への変化。(homeなど。「ホーメ」→「ハウム」。)
- 長母音[o:]は、長母音[u:]への変化。(foolなど。「フォール」→「フール」。)
- 長母音[u:]は、二重母音[au]への変化。(nowなど。「ヌー」→「ナウ」。)

12

4. 音変化など

- 同化: have to, of course, could you, this year, prosody
さんぼん、さんにん、さんご、新日本橋
- 弱化: ə, ɪ
- 脱落: ə (kitchen)
- 異音: pin, spin, stop
- 連声: can you (canyou), on a (ona), put it on (putiton)
- 音節主音の子音: button, twinkle

15

参考図書

- 今井邦彦. 2007. 『ファンダメンタル音声学』. ひつじ書房. 2,520円.
- 英語音声学研究会. 2003. 『大人の英語発音講座 (生活人新書)』. NHK出版. 714円.
- 佐久間 治. 1996. 『英語の不思議再発見』. ちくま新書. 絶版. ユーズド287円より.



18